

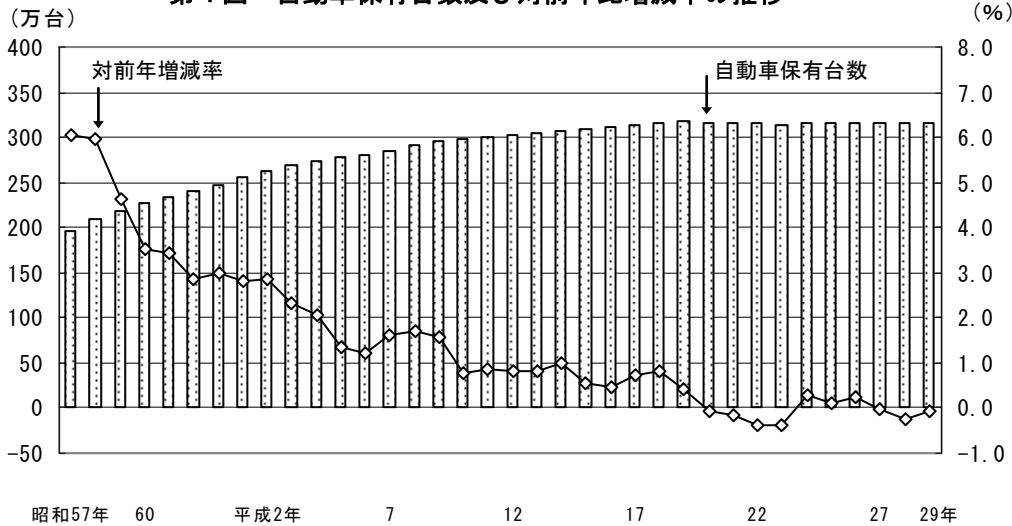
# 平成 29 年静岡県の自動車保有台数調査結果の概要

## 1 自動車保有台数

自動車保有台数は 3,146,649 台、3 年連続減少

平成 29 年 4 月 1 日現在の県内の自動車保有台数は、3,146,649 台で、前年 3,149,488 台と比べ 2,839 台(0.1%)減少となり、昨年の-0.3%に引き続き 3 年連続で前年より減少した。

第 1 図 自動車保有台数及び対前年比増減率の推移



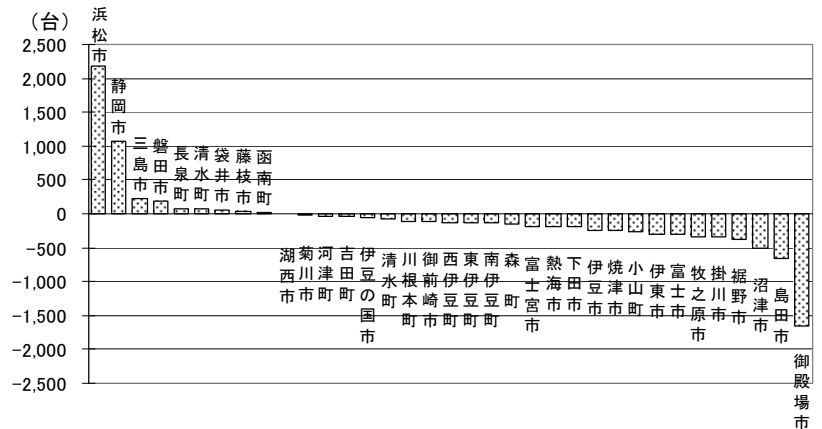
## 2 市町別自動車保有台数

9 市町が前年より増加、26 市町が前年より減少

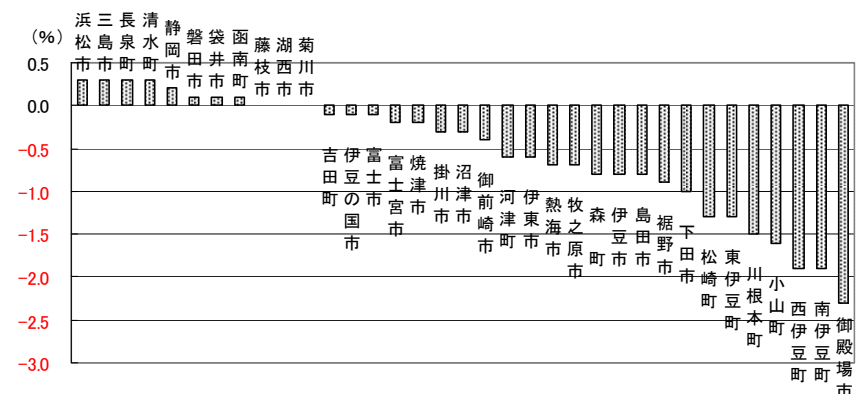
| 増減台数順位 |      |        |
|--------|------|--------|
| 順位     | 市町名  | 増減台数   |
| 1      | 浜松市  | 2,182  |
| 2      | 静岡市  | 1,066  |
| 3      | 三島市  | 229    |
| 4      | 磐田市  | 182    |
| 5      | 長泉町  | 74     |
| ～      |      |        |
| 31     | 掛川市  | -341   |
| 32     | 裾野市  | -373   |
| 33     | 沼津市  | -501   |
| 34     | 島田市  | -649   |
| 35     | 御殿場市 | -1,652 |

| 増減率順位 |      |      |
|-------|------|------|
| 順位    | 市町名  | 増減率% |
| 1     | 浜松市  | 0.3  |
| 1     | 三島市  | 0.3  |
| 1     | 長泉町  | 0.3  |
| 1     | 清水町  | 0.3  |
| 5     | 静岡市  | 0.2  |
| ～     |      |      |
| 31    | 川根本町 | -1.5 |
| 31    | 小山町  | -1.6 |
| 33    | 西伊豆町 | -1.9 |
| 33    | 南伊豆町 | -1.9 |
| 35    | 御殿場市 | -2.3 |

第 2 図 市町別増減台数の状況



第 3 図 市町別増減率の状況



### 3 車種別自動車保有台数

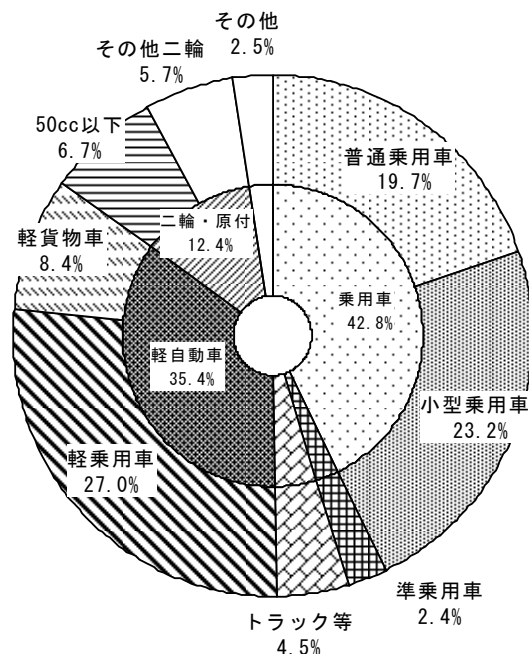
#### (1) 車種別構成比

車種別では、全体の42.8%が乗用車

全体の42.8%が乗用車であり、次いで軽自動車35.4%を占める。前年と比較すると、軽自動車は0.3ポイントの増加、乗用車は0.1ポイントの増加、二輪・原付は0.4ポイントの減少となっている。

| 車種               | 台数        | 平成29年  | 前年     |
|------------------|-----------|--------|--------|
| 乗用車              | 1,348,032 | 42.8%  | 42.7%  |
| （普通乗用車）          | 618,455   | 19.7%  | 19.2%  |
| （小型乗用車）          | 729,577   | 23.2%  | 23.5%  |
| 軽自動車             | 1,113,793 | 35.4%  | 35.1%  |
| （軽乗用車）           | 848,367   | 27.0%  | 26.6%  |
| （軽貨物車・軽三輪車）      | 265,426   | 8.4%   | 8.6%   |
| 二輪・原付            | 390,546   | 12.4%  | 12.8%  |
| （50cc以下）         | 211,267   | 6.7%   | 7.1%   |
| （その他二輪）          | 179,279   | 5.7%   | 5.8%   |
| トラック等            | 140,894   | 4.5%   | 4.5%   |
| 準乗用車（貨客兼用小型自動車等） | 74,312    | 2.4%   | 2.4%   |
| その他（バス、特車等）      | 79,072    | 2.5%   | 2.5%   |
| 計                | 3,146,649 | 100.0% | 100.0% |

第4図 車種別構成比



#### (2) 車種別対前年増減台数

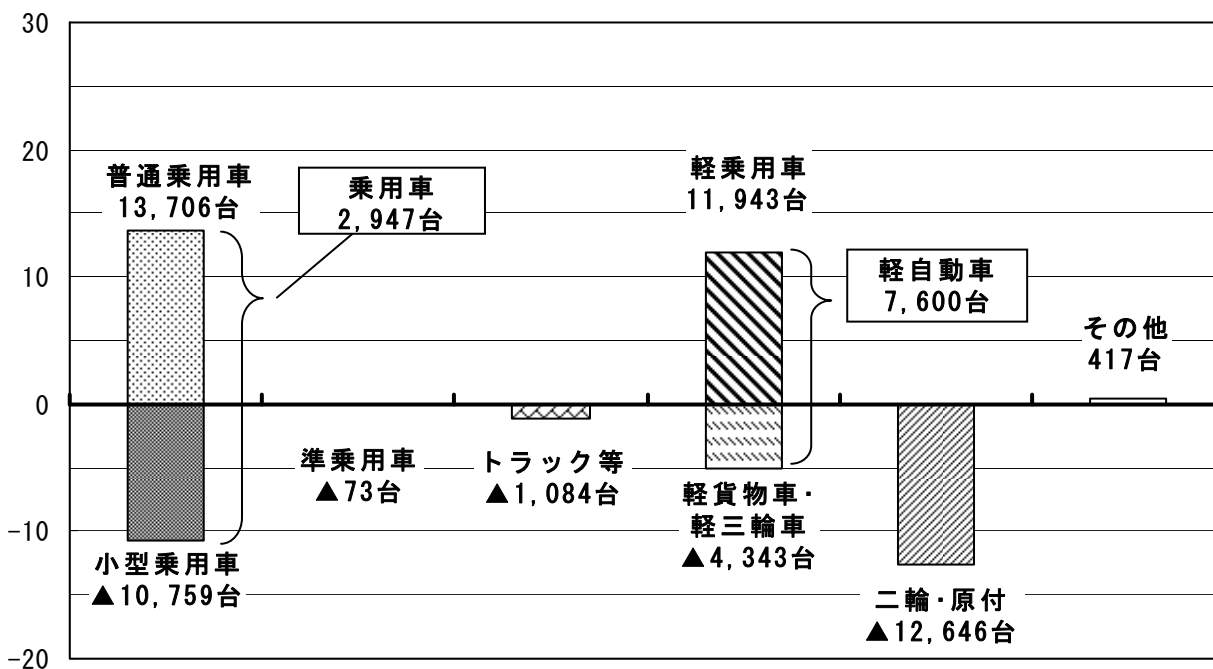
昨年より乗用車と軽自動車が増加

車種別台数を前年と比較すると、小型乗用車の減少が大きかったが、普通乗用車が小型乗用車の減少数を上回る増加となり、乗用車全体では2,947台の増加となっている。

また、軽自動車は軽貨物車及び軽三輪車が減少しているが、軽乗用車の増加により7,600台の増加となっている。

第5図 車種別対前年増減台数の状況

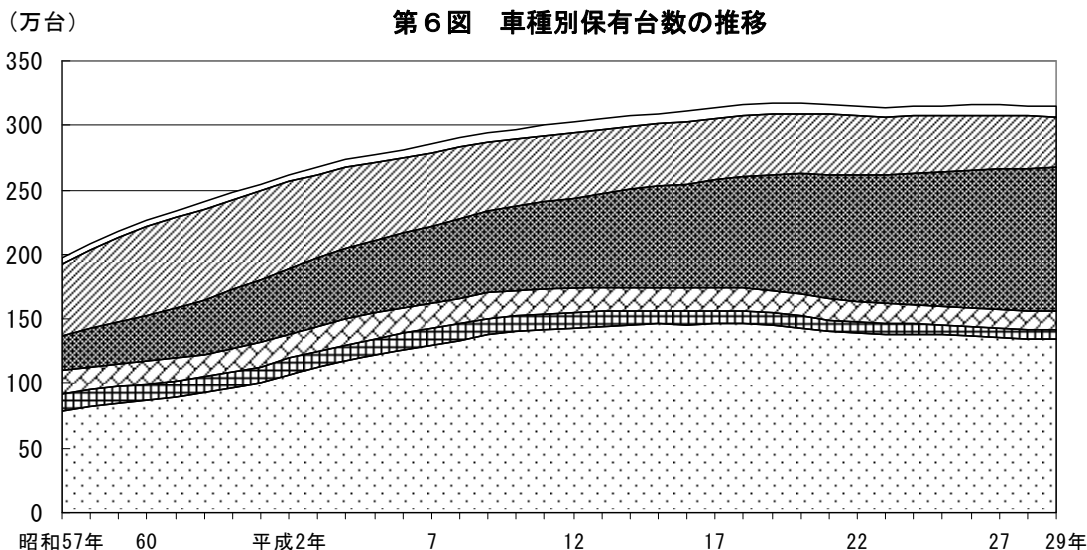
(千台)



(3) 車種別保有台数の推移

軽自動車は40年連続の増加、乗用車は5年ぶりに増加

車種別台数の推移を長期的にみると、軽自動車は、昭和53年から40年連続で増加して、平成29年の保有台数は、1,113,793台となった。また、乗用車は1,348,032台となり、5年ぶりに増加した。



4 電気自動車等の状況

(1) 電気自動車等の自動車保有台数

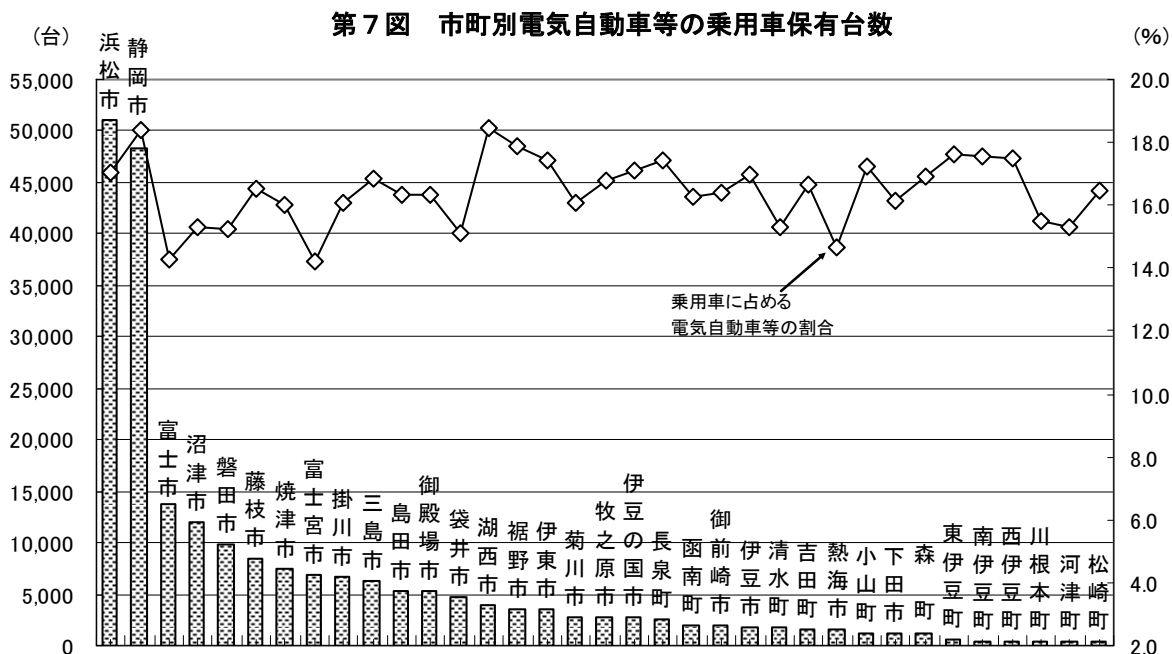
全体に占める割合は7.1%、乗用車に占める割合は16.6%

電気自動車等は県全体でみると224,368台あり、全車種に占める割合は7.1%(対前年比1.1%増)となり、乗用車のみでは224,096台、16.6%(同2.6%増)となっている。

(2) 市町別乗用車台数

浜松市、静岡市で全体の約44%を占める

市町別に電気自動車等の乗用車保有台数をみると、浜松市51,140台及び静岡市48,390台の上位2市の合計台数が県全体(224,096台)の44.4%となっている。



## 5 自家用乗用車の状況

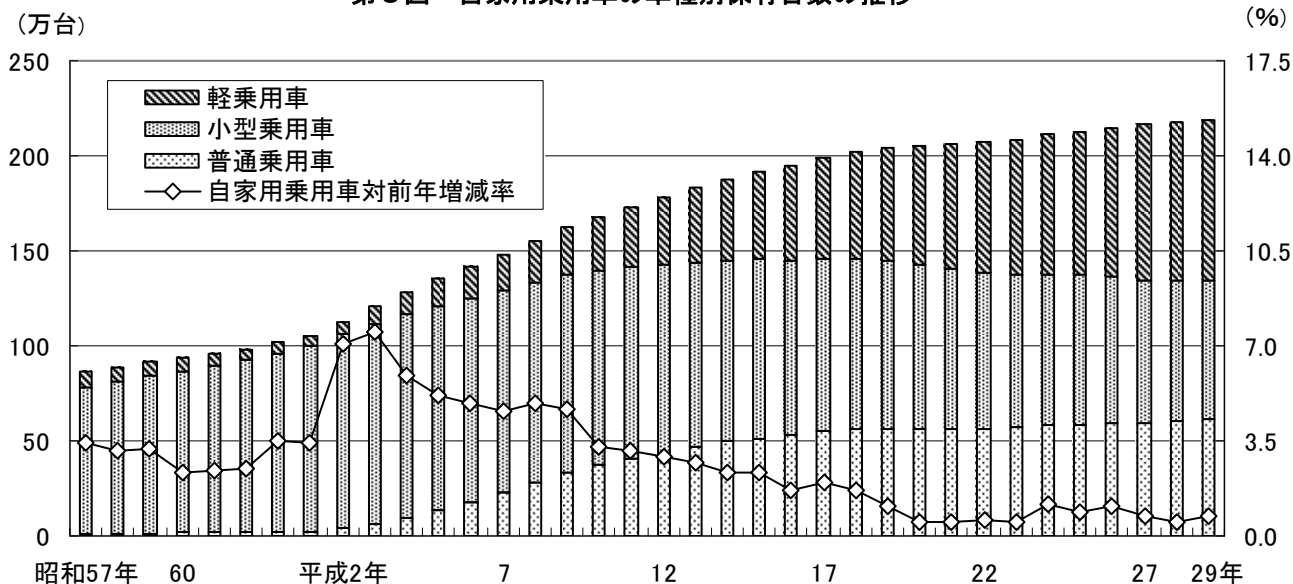
### 自家用乗用車は前年に比べ0.7%の増加

自家用乗用車（乗用車のうち自家用のもの及び軽乗用車）は2,191,409台で、自動車全体の69.6%を占めており、前年の2,176,421台と比べると14,988台(0.7%)の増加となっている。

### 自家用の軽乗用車は、28年連続の増加

自家用乗用車の内訳を長期的にみると、軽乗用車は平成2年から一貫して増加し、小型乗用車は平成5年をピークに減少を続けている。なお、普通乗用車は、平成21年に調査開始以降初めて減少したが、平成22年以降再び増加傾向を示している。

第8図 自家用乗用車の車種別保有台数の推移



### 自家用乗用車1台あたり人口及び1世帯あたりの自家用車保有台数は減少

自家用乗用車1台あたりの人口は1.68人で、前年から0.02人減少した。また、自家用乗用車の1世帯あたり保有台数は1.51台で前年から0.01台減少している。

第9図 自家用乗用車1台あたり人口及び世帯あたり保有台数の推移

